

2020年11月20日

日本クアンタムストレージ株式会社

## クアンタム、ActiveScale オブジェクト・ストレージのポートフォリオを拡張し セキュリティとパフォーマンスを強化

廉価なエントリー・ポイントでデータの不変性を提供する ActiveScale

日本クアンタムストレージ株式会社（東京都港区、以下、クアンタム）は、データ・セキュリティおよび容量効率とパフォーマンスの向上に重点を置いた [ActiveScale™](#) プラットフォームの機能強化を発表しました。また、よりコンパクトなエントリー・レベルの構成をポートフォリオに追加しました。これらの新機能は、非構造化データの管理およびストレージ・サービスのリーディング・プロバイダーになるというクアンタムの戦略を前進させるものです。

IDC 社インフラストラクチャ・システム、プラットフォーム&テクノロジー・グループ研究部門バイス・プレジデント、Eric Burgener 氏は次のように述べています。

「多くの企業にとって、データは最も価値のある資産になりつつあり、ビジネスの存続に不可欠であるため、膨大な非構造化データの増加に対処する望ましいアーカイブ形式として、オブジェクト・ストレージが浮上しています。成長を続けるデータ・ストアの収益化を目指す企業は明らかに、クアンタムなどのベンダーが市場に投入している効率的で可用性が高くセキュアでスケーラブルな非構造化ストレージ・プラットフォームの恩恵を受けるでしょう。」

### データドリブン型企业にとって最も価値のある資産の管理、保護、保存を支援

データの 2 桁の成長率により、データの管理と保存のコストおよび複雑さはますます悪化しています。データから価値を引き出せることは組織の競争力を維持するために不可欠ですが、データの可用性とアクセスに対する需要は増大し、データとストレージを大規模に管理するため、この課題はさらに拡大します。

ActiveScale オブジェクト・ストレージ・プラットフォームは、大規模環境におけるデータの管理、保護、保存の必要性に応えます。

Quantum ActiveScale ソフトウェアは、数百テラバイトから数十ペタバイトまでの柔軟なスケーラビリティを提供し、動的データ配置モデルにより最高レベルのデータ耐久性を保証します。ActiveScale の機能とアーキテクチャは、現在および将来の環境の展開と管理を簡素化します。

F2 Technologies Inc.社 CEO、Barry Fairhurst 氏は次のように述べています。

「デジタル・メディアのインフラストラクチャは、資産を保護し、要求がますます厳しくなっていくワークフローで資産を利用できるようにするテクノロジーに、これまで以上に依存しています。Quantum ActiveScale オブジェクト・ストレージ製品は、多くの企業が、困難な環境で競争力を維持するためにスケーラブルな方法でデータ資産をより適切に管理および保護する方策の再評価を進めている時期に登場しました。」

### **データの不変性を提供する ActiveScale オブジェクト・ロック**

新しい ActiveScale 5.7 オブジェクト・ロック機能は、データの削除、再配置、ランサムウェアなどの悪意のある行為からデータを保護します。オブジェクトまたはバケットにオブジェクト・ロックを設定すると、ポリシーの有効期限が切れるまで変更できません。規制準拠とデータ損失からの保護のいずれでも、オブジェクト・ロックにより、データは数日後、数か月後、または数年後も同じままです。

### **効率とパフォーマンスを向上させるためのスモール・オブジェクト・アグリゲーション**

ActiveScale プラットフォームには、スモール・オブジェクト・アグリゲーション（スモール・オブジェクト集約）という新機能が搭載されています。これは、イレイジャー・エンコーディングの前に小さなファイルを大きなオブジェクトに集約することで、ストレージ容量の効率化を強化する機能です。集約により、スモール・オブジェクトのトランザクションの使用率が向上し、全体的なパフォーマンスが向上します。スモール・オブジェクト・アグリゲーションの特長は、オブジェクト全体を再構成することなく、ActiveScale で小さなオブジェクトへの直接アクセスを提供できる点にあります。

### **新しいエントリー・レベルの容量：**

ActiveScale アーキテクチャを強化し、432TB（Raw）からスタートする小規模な 3 ノード構成の提供を開始しました。このエントリー・レベルのオプションにより、お客様の成長に応じて、ActiveScale の管理、保護、保存機能をご活用いただくことができます。

Quantum セカンダリ・ストレージ部門ジェネラル・マネージャー、Bruno Hald は次のように述べています。

「この新しいエントリー・ポイントにより、より多くのお客様がクラス最高のオブジェクト・ストレージを低容量で導入し、高い費用効率で拡張できるようになります。今回の ActiveScale オブジェクト・ストレージのポートフォリオ拡大により、データをより適切に管理し、オブジェクト・ロックでランサムウェアの脅威から保護し、無期限に保存する機能をご利用いただけるようになりました。」

### **その他資料**

- ActiveScale オブジェクト・ストレージの詳細：<https://www.quantum.com/object-storage>

- ActiveScale ソフトウェアのデータシート（日本語）：<https://cdn.allbound.com/iq-ab/2020/11/ActiveScale-DatasheetJapaneseDS00546J.pdf>
- 『ActiveScale Erasure Coding and Self-Protecting Technologies』ホワイトペーパー：<https://cdn.allbound.com/iq-ab/2020/04/WP00254A-v01.pdf>

## クアンタムについて

クアンタムの技術とサービスは、お客様のデジタル・コンテンツのキャプチャ、作成、共有を支援し、長期にわたって保存および保護します。データ・ライフサイクルのあらゆる段階に最適なソリューションを搭載したクアンタムのプラットフォームは、高解像度ビデオ、画像、産業用 IoT に、最速のパフォーマンスを提供します。これが、世界中の大手エンターテインメント企業、プロスポーツチーム、研究機関、政府機関、大企業、クラウド・プロバイダーがクアンタムで世界を幸福に、安全に、スマートにしている理由です。その方法については

[www.quantum.com/jp](http://www.quantum.com/jp) をご覧ください。

## お問い合わせ

日本クアンタムストレージ株式会社 (<https://www.quantum.com/jp/>)

email: [japan\\_info@quantum.com](mailto:japan_info@quantum.com)

Tel: 03-6890-3038（代表）